

科目名	TOEIC Reading			担当教員	北岡 一弘		
学 年	3	学 期	通年	科目番号	09110	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	履修条件	選択		
学習目標	<p>目標区分 (D) : コミュニケーションー論理的なコミュニケーション能力</p> <p>TOEIC テストリーディングセクションの対策として、文法・語彙問題、読解問題のそれぞれについて基本的な重要事項を習得する。同時に、多量の問題を解くことで、75分間に100問という分量をこなせるようになるための読解スピードを身につける。具体的到達目標は、TOEIC スコアのD判定レベル (465~220点 : 通常会話で最低限のコミュニケーションができるレベル) である。</p>						
進め方	各回の授業は、二冊の教科書を並行して学習を進める。一般的な英語読解能力を高める訓練と、TOEIC テストの対策の両方を行なう。						
学習内容	学習項目 (時間数)			合格基準			
	(1)オリエーション(1) (2)<Power Reading 1>Phrase Reading(4) (3)<Power Reading 1>主語、目的語、補語(4) (4)<TOEIC>Unit1~Unit3(6)			<ul style="list-style-type: none"> ・Phrase Reading について理解し、そのスキルを読解に生かすことができる。 ・文の構造・名詞について理解し、その関連の問題を解くことができる。 			
	[前期中間試験] (1)						
	(1)<Power Reading 1>受動態、不定詞(3) (2)<Power Reading 1>分詞構文(3) (3)<TOEIC> Unit4~Unit7(8) (4)復習テスト(1)			<ul style="list-style-type: none"> ・受動態、不定詞、分詞構文の用法について理解し、読解に生かすことができる。 ・形容詞・動詞・時制の一致について理解し、その関連の問題を解くことができる。 			
	前期末試験(1)						
	(1)<Power Reading 1>助動詞、関係詞(5) (2)<TOEIC> Unit8~Unit12(10)			<ul style="list-style-type: none"> ・Paragraph Reading について理解し、そのスキルを読解に生かすことができる。 ・助動詞・関係詞について理解し、その関連の文法問題を解くことができる。 			
	[後期中間試験] (1)						
	(1)<Power Reading 1>It 構文、無生物主語(4) (2)<Power Reading 1>仮定法、従属接続詞(3) (3)<TOEIC> Unit13~Unit15(6) (4)復習テスト(2)			<ul style="list-style-type: none"> ・It 構文、無生物主語の用法について理解し、そのスキルを読解に生かすことができる。 ・比較・仮定法について理解し、その関連の文法問題を解くことができる。 			
	後期末試験(1)						
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験を70%、その他を30%(取り組み態度・提出物・小テスト・単語テスト等)として評価する。 ・項目ごとの重みは、定期試験までのそれぞれの期を25%ずつとする。 						
関連科目	English II (2年) → TOEIC Reading (3年) → English IV (4年)						
教 材	Power Reading 1(成美堂)、Successful Keys to The TOEIC Test(桐原書店)						
備 考							